

① 文化財の保存と活用の推進

本県には、豊かな自然と長い歴史の中で培われた文化遺産が数多くあり、県民共有の貴重な財産として継承されています。これらは歴史や文化を理解するために欠くことのできないものであり、香川の文化を向上・発展させ、県内各地の活性化を図るための基礎となるものであることから、積極的に保存し、活用していくことが重要です。

県教育委員会では、「香川県文化財保存活用大綱」に基づき、地域の優れた文化財の保存・継承を行うとともに、文化財が地域の古くからの個性を表す特質を活かし、地域活性化の資産として活用することで、「せとうち・香川」ならではの歴史文化の探求とそれを生かしたまちの魅力向上をめざします。

〔主な事業〕

○文化財保存・管理事業（2,892千円）

①文化財保存事業（1,456千円）

文化財の保存・継承を円滑に推進します。

- ・国・県指定文化財の保存修理に要する経費に対する補助
- ・県指定民俗文化財の保存・継承に要する経費に対する補助

②文化財管理事業（1,436千円）

国指定文化財等の保護管理を適正かつ円滑に推進します。

- ・国指定文化財等の巡視及びそれらの状況把握
- ・国指定文化財の防災設備保守点検や小規模な修理等に要する経費に対する補助



文化財を活用した地域づくり促進事業
(重要文化財 細川家住宅 保存修理)

○文化財を活用した地域づくり促進事業（68,191千円）

文化財の保存と、地域活性化・観光等の分野への活用を推進するため、企業版ふるさと納税制度等も活用し、市町や民間が所有する指定文化財の保存修理等への支援を行います。

- 今後の大規模な文化財の保存修理等の経費の確保に努めるため、企業版ふるさと納税制度等の寄付金を活用した「香川県文化財保存活用基金」を創設

○埋蔵文化財発掘調査事業（82,066千円）

国・県の開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査を行います。

- ・国道11号大内白鳥バイパス等に伴う埋蔵文化財発掘調査及び整理作業

○讃岐国府跡調査事業（5,719千円）

讃岐国府跡の遺構の概要を把握するための発掘調査を実施し、讃岐国府の評価や価値付けを行うとともに、調査成果を県内外へ広く発信することにより、文化財を活用した地域の活性化を図ります。



讃岐国府跡調査事業
令和5年度発掘調査現地説明会の様子

○重要遺跡等試掘確認調査事業（4,115千円）

国・県の開発事業に伴う埋蔵文化財の分布・試掘調査や、今後、重点的に保護すべき遺跡の内容確認を目的とした発掘調査を実施します。

○世界遺産登録推進事業（28,870千円）政策部予算計上

「四国遍路」の世界遺産登録に向けて、札所寺院や遍路道の調査や指定を進めます。